

【号外】九大学研都市メールマガジン 2017/01/18

opack\_mailmagazine\_extra

\* \* \* \*

【号外】九大学研都市メールマガジン 2017/01/18発行

\* \* \* \*

opack\_mailmagazine\_extra

みなさん、こんにちは！  
九大学研都市メールマガジン事務局です。  
メルマガ会員の皆様にお知らせしたい情報がございますので、  
2月号に先駆け、号外を配信いたします。

\* \* \* \*

○\*\*INDEX\*\*○

\* \* \* \*

OPACKからセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【1】九州大学エネルギーウィーク2017『産・学・官交流促進シーズ発表会』  
開催のご案内！

九州大学学術研究・産学官連携本部（AIRIMaQ）・  
公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構（OPACK）  
〔平成29年2月3日（金）〕  
講演会 10：00～11：45 交流会 11：45～12：30

【2】公益財団法人福岡県産業・科学技術振興財団（ふくおかIST）主催  
公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構（OPACK）共催  
「第10回有機光エレクトロニクス産業化研究会」開催のご案内！  
有機光エレクトロニクス産業化研究会事務局  
〔平成29年2月10日（金）〕  
講演会 14：30～16：50 交流会 17：00～18：30

【3】『nano tech 2017～第16回国際ナノテクノロジー総合展・技術会議～』  
に出展！  
〔平成29年2月15日（水）～平成29年2月17日（金）〕

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【4】「第3回・第4回GICセミナー」開催のご案内！【New!!】  
九州大学グローバルイノベーションセンター事務局  
〔第3回平成29年1月19日（木）10：30～12：00〕  
〔第4回平成29年1月26日（木）10：30～12：00〕

【5】『平成28年度第3回「燃料電池要素研究分科会／高効率水素製造研究分科会  
合同開催」』のご案内！  
福岡水素エネルギー戦略会議事務局  
〔平成29年1月27日（金）13：00～16：30〕

【6】『九州水素・燃料電池フォーラム／水素先端世界フォーラム2017』  
のご案内！【New!!】  
九州水素・燃料電池フォーラム運営事務局／  
水素先端世界フォーラム2017運営事務局  
〔九州水素・燃料電池フォーラム平成29年2月2日（木）〕  
9：30～12：40  
〔水素先端世界フォーラム2017平成29年2月2日（木）〕  
14：00～16：45

【7】第3回九州工学教育協会シンポジウム  
『進化する自動車産業を支える工学教育「基礎」から「発想」へ』

～未来を見る力～』開催のご案内！【New!!】

九州工学教育協会事務局

〔平成29年2月14日（火）〕

シンポジウム13：30～16：30 交流会17：00～18：30

【8】システム開発技術カレッジ公開セミナー

I o T時代の社会システムやビジネスを創造するテクノロジー

『ブロックチェーンとAI（人工知能）』開催のご案内！【New!!】

公益財団法人福岡県産業・科学技術振興財団（ふくおかI S T）

〔平成29年2月16日（木）10：00～17：30〕

九大学研都市に関する団体・機関からのお知らせ

【9】平成29年度九州大学マス・フォア・インダストリ研究所

共同利用研究計画公募のご案内！【New!!】

九州大学マス・フォア・インダストリ研究所

【10】平成28年熊本地震で被災され、研究に支障をきたしている

学外の研究者の皆様へ

九州大学工学研究院

【11】「糸島リサーチパーク 分譲」のご案内！

福岡県企業局

【12】糸島市子育て世代応援サイト“いとネット”について

糸島市役所企画部地域振興課

\* \* \* \*

○\*\*\*\* 本文 \*\*\*\*○

\* \* \* \*

OPACKからセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【1】九州大学エネルギーウィーク2017『産・学・官交流促進シーズ発表会』

開催のご案内！

九州大学学術研究・産学官連携本部（AIRIMaQ）・

公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構（OPACK）

概要：

九州大学と企業等の皆様方との共同研究、連携を進めるため、九州大学の様々な研究テーマについてお知らせする「産・学・官交流促進シーズ発表会」を開催します。

今回は九州大学エネルギーウィーク2017にあわせ、「再生可能エネルギー主体の地域エネルギーマネジメント」をテーマにセミナーを開催します。

当日は、情報交換や懇親の場として交流会（無料）も開催の予定です。皆様の御参加をお待ちいたしております。

日時：平成29年2月3日（金）

講演会 10：00～11：45

交流会 11：45～12：30

場所：九州大学伊都キャンパス 稲盛財団記念館 大ホール  
（福岡市西区元岡744番地）

<http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/campus/ito/>

九大伊都キャンパスマップ中、44番の建物になります。

内容

講演会 10:00~11:45

・主催者あいさつ

九州大学 学術研究・産学官連携本部  
公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構

・研究者の講演

○地域におけるエネルギーマネジメント

『エネルギー分散管理と地域経済』  
九州大学 炭素資源国際教育研究センター 教授 原田 達朗 氏

○農産業におけるエネルギーマネジメント

『農山村地域における再生可能エネルギー推進の条件  
- バイオマスエネルギー活用と物質循環の視点から - 』  
九州大学 農学研究院 教授 矢部 光保 氏

○数理学によるエネルギーマネジメントの効率化

『エネルギーデータの統計解析』  
九州大学 マス・フォア・インダストリ研究所 准教授 廣瀬 慧 氏

○地域エネルギーマネジメントの事例

『地域新電力と地域エネルギーマネジメント』  
株式会社NTTファシリティーズ スマートビジネス本部  
副本部長 正代 尊久 氏

・閉会あいさつ

九州大学 学術研究・産学官連携本部

定員：150名

参加費：無料です。

申込方法：FAXまたはE-Mailにてお申し込みください。

FAXによるお申し込み

文末に添付のPDFをダウンロードし、「参加申込書」に必要事項を  
ご記入の上、092-805-3678宛にお申し込みください。

E-Mailによるお申し込み

御所属団体名・役職名・氏名・ご連絡先および交流会の出欠を  
ご記入の上、semi0203@opack.jp宛にお申し込みください。

セミナーチラシ（参加申込書）は下記URLからも取得可能です。

<http://www.opack.jp/events/detail/96>

九州大学エネルギーウィーク2017〔プログラム等〕

<http://congre.sakura.ne.jp/q-pit/>

主催：

九州大学 学術研究・産学官連携本部  
公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構

お問合せ・お申し込み先：

公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構【担当：和田、酒見】

TEL：092-805-3677

FAX：092-805-3678

E-Mail：semi0203@opack.jp

・シーズ発表会申込用紙：[https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/files/MagazineDetail\\_16863\\_file.pdf](https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/files/MagazineDetail_16863_file.pdf)

## OPACKからセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【2】公益財団法人福岡県産業・科学技術振興財団（ふくおかIST）主催  
公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構（OPACK）共催  
「第10回有機光エレクトロニクス産業化研究会」開催のご案内！  
有機光エレクトロニクス産業化研究会事務局

### 概要：

有機光エレクトロニクス産業化研究会は、有機EL分野の研究開発や  
実用化を促進するため、最新技術情報の発信や意見交換、人脈形成を  
図る場として開催しています。

今回は「拡大する新分野市場への参入をめざして」をテーマとし、  
有機EL分野の第一線でご活躍中の服部氏をお招きし、市場動向、  
参入機会についてご講演をいただきます。

産業化研究会の会員様のみならず、有機光エレクトロニクス分野に  
ご興味をお持ちの方は、どなたでもご参加いただけます。

皆様のご来場をお待ちしております。

日時：平成29年2月10日（金）  
講演会 14：30～16：50  
交流会 17：00～18：30

場所：西鉄グランドホテル 2階 プレジールB  
（福岡市中央区大名2-6-60）  
<http://www.grand-h.jp/access/>

### 内容：

テーマ：『拡大する新分野市場への参入をめざして』

### 【1】セミナー

14：30～  
『開会のことば』  
有機光エレクトロニクス実用化開発センター長 安達 千波矢

『あいさつ』  
福岡県商工部長 小島 良俊

14：45～15：10  
『採択報告』

「文部科学省地域イノベーション・エコシステム形成プログラム」  
～九州大学の研究成果を技術コアとした  
有機光デバイスシステムバレーの創成～  
九州大学最先端有機光エレクトロニクス研究センター長  
安達 千波矢  
（及びプロジェクトリーダー紹介）

15：10～16：40  
『講演』

「急拡大する有機EL製品の市場・アプリケーションと参入機会について」  
分析工房株式会社 シニアパートナー 服部 寿氏

1. 有機ELとは
2. 有機ELディスプレイ市場、企業動向、サプライチェーン
3. 有機EL照明市場、企業動向、サプライチェーン
4. 製造プロセスと要素技術、開発課題
5. 製造装置や部材・部品関連の中小企業の参入の可能性

『開会のことば』  
有機光エレクトロニクス部長 清水 宏昭

【2】交流会 17:00～18:30（会場：2階 真珠の間）

定員：100名（なお、定員に達し次第締め切らせていただきます。）

参加費：講演会は無料です。交流会は3,000円です。

申込方法：下記項目 ~ をご記入の上、(1)～(3)いずれかの方法にてお申込み下さい。

会社・団体名、郵便番号・所在地、電話番号・FAX番号、  
所属・職名、氏名（ふりがな）、メールアドレス、  
講演会（出席・欠席）、交流会（出席・欠席）

(1) E-mailでのお申込：  
i3-opera@ist.or.jpにご送信下さい。

(2) HPからのお申込：下記のリンクよりご入力・送信下さい。  
「有機光エレクトロニクス産業化研究会 参加申し込みフォーム」  
[https://www.i3-opera.ist.or.jp/industry\\_registries/new](https://www.i3-opera.ist.or.jp/industry_registries/new)

(3) FAXでのお申込：  
別紙PDFの研究会チラシ（参加申込書）を取得の上、  
ご記入後、092-805-1851にFAX下さい。

研究会チラシ（参加申込書）は下記URLからも取得可能です。  
<http://www.i3-opera.ist.or.jp/events/22>

主催：公益財団法人福岡県産業・科学技術振興財団（ふくおかIST）  
共催：公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構（OPACK）  
後援：公益財団法人くまもと産業支援財団 予定  
くまもと有機薄膜技術高度化支援センター（Phoenix） 予定

お問合せ先：  
公益財団法人福岡県産業・科学技術振興財団内  
有機光エレクトロニクス産業化研究会事務局  
担当：篠原・地福  
TEL：092-805-1850  
FAX：092-805-1851  
E-mail：i3-opera@ist.or.jp  
<http://www.i3-opera.ist.or.jp/industrialize.html>

・第10回有機光エレクトロニクス産業化研究会チラシ：  
[https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/files/MagazineDetail\\_16864\\_file.pdf](https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/files/MagazineDetail_16864_file.pdf)

## OPACKからセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【3】『nano tech 2017 ~ 第16回 国際ナノテクノロジー総合展・技術会議~』に出展！

### 概要：

当機構では、『nano tech 2017』に出展いたします。

下記の期間中、パネル展示等と併せて九大学研都市の魅力をご紹介します。

九州大学等のシーズをお知らせするセミナーを、開催期間中（2/16）に催します。

ブース出展予定のOPERAをはじめ、先進的な研究を続けるナノテクノロジー分野から、ご講演いただきます。

多くのお客様のご来場をお待ちしておりますので、ぜひご来場ください。

会期：平成29年2月15日（水）～平成29年2月17日（金）  
10：00～17：00

会場：東京ビッグサイト（東京都江東区有明3-11-1）  
<http://www.bigsight.jp/access/transportation/>

『シーズ&ニーズセミナー』  
B会場 平成29年2月16日（木）10：30～12：10

### <講演者、講演時間>

- 松本 崇弘 准教授 10：30～10：50
- 中野 谷一 准教授 10：50～11：10
- 神谷 典穂 教授 11：10～11：30
- 後藤 雅宏 主幹教授 11：30～11：50
- 新海 征治 所長 11：50～12：10

セミナーの詳細は、下記URLからご確認ください。  
<http://www.opack.jp/events/detail/98>

nano tech 2017 第16回 国際ナノテクノロジー総合展・技術会議  
<http://www.nanotechexpo.jp/main/outline.html>

### 問合わせ先

公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構（OPACK）  
TEL：092-805-3677  
FAX：092-805-3678  
E-mail：info@opack.jp

## 九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【4】「第3回・第4回 G I C セミナー」開催のご案内！【New!!】  
九州大学グローバルイノベーションセンター事務局

### 概要：

九州大学産学連携センターは、オープンイノベーション推進と新産業の

創成を目指して、平成28年10月1日、グローバルイノベーションセンター  
(Global Innovation Center: GIC) に生まれ変わりました。

九州大学グローバルイノベーションセンター: GIC (旧産学連携センター)  
では、客員教授等を講師として招き、教育、研究、デザインなど多岐にわたる  
分野について、学内外の皆様に向けたセミナーを実施しております。

この度、第3回及び第4回GICセミナーを下記のとおり開催いたします。  
ぜひ皆様にご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

---

### 第3回GICセミナー

日時:平成29年1月19日(木)10:30~12:00

会場:九州大学芸術工学部7号館1階ワークショップ  
(大橋キャンパス)福岡県福岡市南区塩原4-9-1  
<http://www.design.kyushu-u.ac.jp/kyushu-u/watch/campus>  
九大大橋キャンパスマップ中、7番の建物です。

内容:

講演題目:都市開発のグローバルイノベーション戦略  
~福岡市及び欧州における都心部の開発と文化・芸術環境づくり~

講師:広川大八氏  
〔九州大学グローバルイノベーションセンター 客員教授〕  
〔ラフィナート都市開発株式会社顧問、元福岡市・理事〕

対象者:どなたでもご参加いただけます。

定員:20名(事前のお申込みが必要です。)

受講料:無料です。

詳しい講演概要等は、以下のホームページをご参照ください。  
<http://www.astec.kyushu-u.ac.jp/j/seminar/gic003.html>

### 第4回GICセミナー

日時:平成29年1月26日(木)10:30~12:00

会場:九州大学芸術工学部7号館1階ワークショップ  
(大橋キャンパス)福岡県福岡市南区塩原4-9-1  
<http://www.design.kyushu-u.ac.jp/kyushu-u/watch/campus>  
九大大橋キャンパスマップ中、7番の建物です。

内容:

講演題目:広告代理店のグローバルイノベーション戦略  
~スポーツマーケティングビジネスの最前線~

講師:田仲正一氏  
〔九州大学グローバルイノベーションセンター 客員教授〕  
〔株式会社アサツー ディ・ケイ 国内ネットワークサポート局局長〕

対象者:どなたでもご参加いただけます。

定員:20名(事前のお申込みが必要です。)

受講料：無料です。

詳しい講演概要等は、以下のホームページをご参照ください。  
<http://www.astec.kyushu-u.ac.jp/j/seminar/gic004.html>

世話人：  
九州大学大学院芸術工学研究院教授 兼  
九州大学グローバルイノベーションセンター 副センター長  
尾本章  
(内容照会先)  
九州大学大学院芸術工学研究院 教授  
都甲 康至 E-mail : [togo@kyudai.jp](mailto:togo@kyudai.jp)

申込方法：  
以下のホームページ内「申込書」に必要事項をご記入の上、  
下記お問い合わせ先・事前申し込み先あてに E-mail、FAX の  
いずれかの方法でお申し込みください。  
第3回 : <http://www.astec.kyushu-u.ac.jp/j/seminar/gic003.html>  
第4回 : <http://www.astec.kyushu-u.ac.jp/j/seminar/gic004.html>

お問合せ先・事前申し込み先：  
九州大学グローバルイノベーションセンター事務室  
アドバンストデザインプロジェクト棟事務室  
(大橋キャンパス) 担当：平島  
FAX / TEL : 092 - 553 - 4584  
E-mail : [drcjimu@design.kyushu-u.ac.jp](mailto:drcjimu@design.kyushu-u.ac.jp)

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【5】『平成28年度第3回「燃料電池要素研究分科会 / 高効率水素製造研究分科会  
合同開催」』のご案内！  
福岡水素エネルギー戦略会議事務局

概要：

水素エネルギー社会実現のキーテクノロジーとなる水素製造技術および、  
燃料電池技術。第3回研究分科会では、宇宙利用に向けた燃料電池技術の  
開発状況や高圧水電解技術および、ISプロセス等各種水素製造技術の  
開発状況について、第一線でご活躍中の方々を講師としてお招きし、  
関連分野の最新情報を提供します。

皆様のご参加をお待ちしております。

日時：平成29年1月27日(金) 13:00～16:30

会場：  
JR博多シティ9階会議室2  
(福岡市博多区中央街1-1 JR博多駅ビル)  
<https://www.jrhakatacity.com/communicationspace/#Access>

定員：60名(定員に達し次第、受付を終了します。お申込はお早めに。)

受講料：無料です。

申込方法：  
オンラインフォームより、お申込ください。



戦略会議ホームページ : <http://www.f-suiso.jp/info/11936.html>

プログラム :

13:00 ~ 13:05 『開会挨拶』

<燃料電池要素研究分科会 座長>

九州大学工学研究院 機械工学部門

教授 伊藤 衡平氏

13:05 ~ 13:45 講演 1

『燃料電池の宇宙利用に向けた研究開発の状況』

(国研)宇宙航空研究開発機構 (JAXA)

研究開発部門 第一研究ユニット

研究領域主幹 内藤 均氏

13:55 ~ 14:35 講演 2

『未定』

九州大学大学院工学研究院 機械工学部門

教授 伊藤 衡平氏 (仮)

14:35 ~ 14:55 休憩

14:55 ~ 15:35 講演 3

『水素社会実現に向けたホンダの取り組み』

株式会社本田技術研究所 四輪 R & D センター

第 5 技術開発室 第 3 ブロック

主任研究員 中沢 孝治氏

15:45 ~ 16:25 講演 4

『JAEAにおける原子力水素研究開発の現状』

(国研)日本原子力研究開発機構

高温ガス炉水素・熱利用研究センター

ISプロセス信頼性確認試験グループ

研究副主幹 竹上 弘彰氏

16:25 ~ 16:30 『閉会挨拶』

<高効率水素製造研究分科会 座長>

九州大学

カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所

教授 松本 広重氏

福岡水素エネルギー戦略会議ホームページ

<http://www.f-suiso.jp/>

お問合せ先 :

九州大学水素エネルギー国際研究センター 蓮尾 (はすお)

TEL : 092 - 802 - 3303

E-mail : [info@h2.kyushu-u.ac.jp](mailto:info@h2.kyushu-u.ac.jp)

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

-----  
【6】『九州水素・燃料電池フォーラム / 水素先端世界フォーラム2017』

のご案内!【New!!】

九州水素・燃料電池フォーラム運営事務局 /

水素先端世界フォーラム2017運営事務局

-----  
概要 :

平成29年2月2日(木)国内外の第一線の団体や研究者などが一堂に会する「九州水素・燃料電池フォーラム/水素先端世界フォーラム2017」を開催します。

今回は、米国エネルギー省(DOE)や経済産業省資源エネルギー庁が、水素エネルギー普及への取り組みをご講演いただく他、米国・欧州・国内の最前線でご活躍されている講師陣から、FCVや燃料電池フォークリフト、水素材料、再生可能エネルギー由来水素製造に関する取り組みについてご講演をいただきます。

さらに、会場前では、九州内自治体や九州の水素関連事業者による、水素関連機器などを多数展示します。

翌日の2月3日(金)には、九州大学伊都キャンパスにて、世界各地の研究者が最新の研究開発成果を発表し、来るべき水素社会の展望について議論を行っていきます。

両日・両フォーラムとも、参加費は無料です。水素ビジネス・水素エネルギー研究に関する世界最先端の情報を入手する絶好の機会です。

多くのみなさまの参加をお待ちしています。

なお、1月30日(月)~2月3日(金)の間中は、「九州大学エネルギーウィーク2017」として様々なエネルギー関連イベントが開催されておりますので、併せてお知らせします。

<http://www.congre.co.jp/q-pit/>

---

#### 九州水素・燃料電池フォーラム

日時：平成29年2月2日(木)9:30~12:40

会場：アクロス福岡 イベントホール(福岡市中央区天神1-1-1)  
<http://www.acros.or.jp/access/>

講演：

9:30~9:40

『開会挨拶』

経済産業省九州経済産業局 高橋 直人 局長  
福岡水素エネルギー戦略会議(調整中)

9:40~10:05

『水素エネルギーの現状と将来展望』

国立大学法人九州大学 副学長 兼 水素エネルギー国際研究センター  
センター長 佐々木一成 氏

10:05~10:25

『水素社会の実現に向けた取組の加速』(仮題)

経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部  
新エネルギーシステム課 課長 兼 水素・燃料電池戦略室  
室長 山澄克氏

10:25~10:35

『九州地域での水素関連プラットフォーム構築に向けて』(仮題)

デロイト トーマツ コンサルティング 合同会社 パブリックセクター  
シニアマネージャー 庵原一水 氏

10:35 ~ 11:15

『BIG HIT Project. Building Innovative Green Hydrogen

systems in an Isolated Territory: a pilot for Europe』  
Aragon Hydrogen Foundation Head of Technical Department  
Mr. Jesus Simon Romeo

11:15 ~ 11:30

『福岡県の水素エネルギーへの取組について』

福岡県 商工労働部 新産業振興課 課長 牛島 英典 氏

11:30 ~ 11:40

『福岡市水素リーダー都市プロジェクト』（仮題）

福岡市 経済観光文化局 創業・立地推進部 部長 今村 寛 氏

11:40 ~ 12:10

『産業技術総合研究所 福島再生可能エネルギー研究所での水素関連技術開発』

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 福島再生可能エネルギー研究所  
エネルギー・環境領域 再生可能エネルギー研究センター  
副研究センター長 古谷 博秀 氏

12:10 ~ 12:40

『トヨタの水素事業戦略について』（仮題）

トヨタ自動車株式会社 先進技術開発カンパニー 先進技術統括部  
水素・FC推進グループ  
プロフェッショナル・パートナー 広瀬 雄彦 氏

レセプション 17:00 ~ 18:30

『九州水素・燃料電池フォーラム / 水素先端世界フォーラム2017  
合同交流会』

アクロス福岡 交流ギャラリーにて開催  
(定員150名程度: 2,000円/人を予定)

定員: 800名

参加費: 講演会は無料です。交流会は2,000円です。

同時通訳なし(言語: 日本語)

お問合せ先:

九州水素・燃料電池フォーラム運営事務局  
デロイト トーマツ コンサルティング合同会社 福岡オフィス  
担当: 西村、川野  
TEL: 092-751-1321

-----  
水素先端世界フォーラム2017

日時: 平成29年2月2日(木) 14:00 ~ 16:45

会場: アクロス福岡 イベントホール(福岡市中央区天神1-1-1)  
<http://www.acros.or.jp/access/>

講演:

14:00 ~ 14:10

『主催者挨拶』

国立大学法人九州大学 水素材料先端科学研究センター  
研究センター長 杉村 丈一

14:10 ~ 14:35

『「水素社会」は来るのか ~ NEDOの研究開発の最前線 ~ 』

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構  
新エネルギー部長 松本 真太郎 氏

14:35 ~ 15:05

『U.S. DOE Hydrogen and Fuel Cell Program Status 』

米国エネルギー省 (DOE)  
Mr. Charles James Jr.

15:05 ~ 15:30

『水素社会実現に向けた JXの取り組み 』

JXエネルギー株式会社 水素事業推進部  
部長 和久 俊雄 氏

15:30 ~ 15:55

『The activities of hydrogen compatible  
polymeric materials in DOE funding (Temporary) 』

Pacific Northwest National Laboratory  
Team Lead Materials Testing & Development  
Applied Materials & Performance Group  
Senior Research Scientist  
Mr. Kevin L. Simmons

15:55 ~ 16:20

『Hondaの新型燃料電池自動車「CLARITY FUEL CELL」の紹介と  
水素社会実現への取組みについて 』

株式会社本田技術研究所 四輪 R & D センター  
主任研究員 清水 潔 氏

16:20 ~ 16:45

『燃料電池フォークリフトの取組み 』

株式会社豊田自動織機 技術・開発本部 企画戦略グループ  
グループ長 鈴木 宏紀 氏

レセプション 17:00 ~ 18:30

『九州水素・燃料電池フォーラム / 水素先端世界フォーラム2017  
合同交流会 』

アクロス福岡 交流ギャラリーにて開催  
(定員150名程度: 2,000円/人を予定)

参加費: 講演会は無料です。交流会は2,000円です。

同時通訳あり

HYDROGENIUS研究シンポジウム

日時: 平成29年2月3日(金)

会場：九州大学伊都キャンパス（福岡市西区元岡744）  
<http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/campus/ito/>

椎木講堂

九大伊都キャンパスマップ中、61番の建物になります。  
I2CNER 第1研究棟  
九大伊都キャンパスマップ中、75番の建物になります。

金属材料研究部門

9:20～17:20 椎木講堂 講義室2

高分子材料研究部門

11:00～18:00（仮）椎木講堂 講義室1

トライボロジー研究部門

10:00～17:45（仮）椎木講堂 講義室3

物性研究部門

9:50～17:30（仮）I2CNER 第1研究棟 2階大会議室

参加費：無料です。

同時通訳なし（言語：英語）

お問合せ先：

水素先端世界フォーラム2017運営事務局  
九州大学水素材料先端科学研究センター 研究企画室  
TEL：092-802-3927  
URL：<http://hydrogenius.kyushu-u.ac.jp/ci/event/ihdf2017/index.html>

申込方法：

下記URLより、お申し込み下さい。  
[http://hydrogenius.kyushu-u.ac.jp/ci/event/ihdf2017/ihdf2017\\_reg.html](http://hydrogenius.kyushu-u.ac.jp/ci/event/ihdf2017/ihdf2017_reg.html)

【九州水素・燃料電池フォーラム】

主催：  
経済産業省 九州経済産業局  
国立大学法人九州大学 エネルギー研究教育機構  
国立大学法人九州大学 水素エネルギー国際研究センター  
福岡水素エネルギー戦略会議  
一般財団法人九州地域産業活性化センター  
一般社団法人九州経済連合会

【水素先端世界フォーラム2017】

主催：  
国立大学法人九州大学 水素材料先端科学研究センター  
経済産業省 九州経済産業局  
共催：  
福岡水素エネルギー戦略会議  
福岡県  
国立大学法人九州大学 エネルギー研究教育機構

・九州水素・燃料電池フォーラム / 水素先端世界フォーラム2017チラシ：  
[https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/files/MagazineDetail\\_16868\\_file.pdf](https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/files/MagazineDetail_16868_file.pdf)

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

## 【7】第3回九州工学教育協会シンポジウム

『進化する自動車産業を支える工学教育「基礎」から「発想」へ

～未来を見る力～』開催のご案内！【New!!】

九州工学教育協会事務局

---

### 概要：

自動車産業は、日本の基幹産業の一つであり、世界に誇れる技術力を持っています。自動車の駆動力は急速にエンジンから電気および燃料電池と移行しつつあり、さらに人工知能を駆使した自動運転も開発されています。

技術はどのようにして急速に変化できるか、このような「未来」「ビジョン」「夢」を感じさせる技術を創造する技術者を育成するためには、どのような工学教育が必要でしょうか。

我国における選りすぐりの自動車開発技術者を講師に迎え、具体的な最先端技術の紹介と、それにたどりつくための工学教育を語っていただくとともに、大学院、大学および高専で工学教育を担当するパネラーと、今後の工学教育の在り方をこのシンポジウムで議論いたします。

皆様の御参加をお待ちいたしております。

---

日時：平成29年2月14日（火）  
シンポジウム 13：30～16：30（13：00開場）  
交流会 17：00～18：30

場所：JR博多シティ会議室 10F  
（福岡市博多区博多駅中央街1番1号）  
<https://www.jrhakatacity.com/communicationspace/#Access>

### 内容

#### 第1部

基調講演 13：35～15：15（各30分）

#### ○トヨタ自動車株式会社

先進技術開発カンパニー FC技術・開発部 主査

高橋 剛 氏

『私が燃料電池開発を通して学んだこと』

#### ○株式会社本田技術研究所

主席顧問

新井 康久 氏

『先端技術の現場は人材育成の場～F1とASIMO』

#### ○日産自動車株式会社

総合研究所 モビリティ・サービス研究所 主任研究員

西羅 光 氏

『自動運転システム研究と悪戦苦闘する中で思うこと』

#### 第2部

パネルディスカッション 15：30～16：30

（基調講演者3名に、以下のパネラー3名を加えてパネルディスカッション）

#### ○九州大学大学院統合新領域学府長

内山 誠 氏（コーディネーター）

#### ○九州大学工学部機械航空工学科機械工学コース長

工藤 奨 氏

#### ○久留米工業高等専門学校機械工学科長

中武 靖仁 氏

交流会 17:00～18:30

定員：150名（先着順）

参加費：  
（シンポジウム）  
九工教会員・共催会員・学生は無料／その他一般の方は1,000円  
（交流会）  
2,000円（当日会場にて申し受けます）

申込期限：平成29年2月10日（金）

申込方法：FAXまたはE-Mailにてお申し込みください。

FAXによるお申し込み  
文末に添付のPDFをダウンロードし、チラシ裏面の申込書に  
必要事項をご記入の上、092-802-2712宛に  
お申し込みください。

E-Mailによるお申し込み  
御所属団体名・役職名・氏名・ご連絡先をご記入の上、  
koo8100@jimu.kyushu-u.ac.jp宛にお申し込みください。

シンポジウムチラシ（申込書）は下記URLからも取得可能です。  
<http://qsee.jp/category/event/>

主催：九州工学教育協会  
共催：自動車技術会九州支部／日本機械学会九州支部

お問合せ・お申し込み先：  
九州工学教育協会事務局【担当：樫本（はぜもと）・日野】  
TEL：092-802-2728  
FAX：092-802-2712  
E-Mail：koo8100@jimu.kyushu-u.ac.jp

・第3回九工教シンポジウムチラシ：  
[https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/files/MagazineDetail\\_16869\\_file.pdf](https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/files/MagazineDetail_16869_file.pdf)

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

-----  
【8】システム開発技術カレッジ公開セミナー  
IoT時代の社会システムやビジネスを創造するテクノロジー  
『ブロックチェーンとAI（人工知能）』開催のご案内！【New!!】  
公益財団法人 福岡県産業・科学技術振興財団（ふくおかIST）  
-----

概要：

様々なイノベーションが生まれる中で、IoT時代の社会システムや  
ビジネスを創造するテクノロジーとして、注目のブロックチェーンとAI  
（人工知能）に関する最新のビジネスおよびテクニカル動向について、  
システム開発技術カレッジは、下記のとおり無料公開セミナーを開催致します。

ご多用の折と存じますが、ご参加くださいますようご案内申し上げます。

-----  
日時：平成29年2月16日（木）

10:00～17:30(9:30～受付開始)

場所：TKP博多駅前シティーセンター ホールB  
(福岡市博多区博多駅前3-2-1 日本生命博多駅前ビル8F)  
TEL：092-433-2833  
<http://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/cc-hakata-ekimae/access/>

申込方法：WebまたはFAXにてお申し込みください。

Webによるお申し込み  
オンラインフォームより、お申込ください。  
[http://ist-college.org/?page\\_id=850](http://ist-college.org/?page_id=850)

FAXによるお申し込み  
文末に添付のPDFをダウンロードし、チラシ裏面の参加申込用紙に  
必要事項(氏名、会社名・所属、連絡先、e-mailアドレス)をご記入の上、  
092-822-1565宛にお申し込みください。

申込期限：平成29年2月14日(火)  
期間内でも定員(150名)に達した場合には締め切らせて  
いただきますのでご了承ください。

#### 内容

9:30～受付開始  
10:00～10:10 開会あいさつ

#### 第1部

10:10～12:10  
「ブロックチェーンで切り拓く未来」  
～市場規模67兆円へ影響を与えるその技術とは～  
講師：峯 荒夢氏  
(株)ガイアックス R&D本部技術開発部開発マネージャー

#### 第2部

13:00～15:30  
「AI(人工知能)による産業・社会へのインパクト」  
講師：神田 武氏  
(株)NTTデータ経営研究所 未来情報研究センター  
ニューロイノベーションユニットマネージャー

15:45～17:20  
「AIを上手に活用する為に知っておきたい基礎知識」  
講師：鶴田 直之氏  
福岡大学工学部 情報工学科 教授(工学博士)

17:20～17:30 閉会あいさつ

定員：150名(先着順)

参加費：無料です。

セミナーチラシ(参加申込用紙)は下記URLからも取得可能です。  
[http://ist-college.org/?page\\_id=378](http://ist-college.org/?page_id=378)

お問合せ・お申し込み先(事務局)：  
公益財団法人 福岡県産業・科学技術振興財団  
ロボット・システム開発部 人材育成グループ  
システム開発技術カレッジ  
〒814-0001 福岡市早良区百道浜3-8-33  
福岡システムLSI総合開発センター201



TEL : 092 - 822 - 1550  
FAX : 092 - 822 - 1565  
メールでの問合せ : college\_jimu@ist.or.jp

・システム開発技術カレッジ公開セミナー :  
[https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/files/MagazineDetail\\_16870\\_file.pdf](https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/files/MagazineDetail_16870_file.pdf)

九大学研都市に関する団体・機関からのお知らせ

-----  
【9】平成29年度九州大学マス・フォア・インダストリ研究所  
共同利用研究計画公募のご案内！  
九州大学マス・フォア・インダストリ研究所

-----  
概要 :

本研究所は日本初の産業数学の研究所であり、多様な数学研究に基礎を置く、  
新しい産学連携の拠点として、平成23年4月に附置研究所として設立されました。

平成25年4月には、文部科学大臣から共同利用・共同研究拠点「産業数学の  
先進的・基礎的共同研究拠点」に認定され、理念である「マス・フォア・  
インダストリ」の具現化を推進しているところです。

その事業の一環として、本研究所は平成29年度の共同利用研究を公募  
しています。

以下に概要を示します。詳細はHPより公募要領をご覧ください。  
[http://www.imi.kyushu-u.ac.jp/joint\\_researches](http://www.imi.kyushu-u.ac.jp/joint_researches)

皆様の御応募をお待ちいたしております。

-----  
1. 公募する研究種目の概要

【研究集会】

本研究所もしくは九州大学の施設において、数日間の研究集会を公開で行う  
ものです。  
内容や規模に応じて(Ⅰ)、(Ⅱ)の2種に分かれています。  
両者とも組織委員会の委員と講演者には、それぞれ産業界からの参加を必須  
とします。  
また国際連携を進めるため、講演者として海外からの参加者を含めることが  
望ましいです。

【短期共同研究】

本研究所において、数名のグループで1週間程度の実質的な共同研究を行う  
ものです。  
研究テーマとして、個々の企業の知的財産に直結するような狭い問題よりは、  
複数の企業や研究機関の研究者が協力して取り組めるような、ある程度の普遍性  
をもった問題を重視します。  
また、産学連携を推進するために、原則として産業界からの参加者を含める  
こととします。

【短期研究員】

本研究所に1週間から2週間程度滞在し、本研究所を中心とする九州大学に  
所属する教員と緊密に連絡を取りながら、単独での研究ないしは共同研究を行う  
ものです。  
研究テーマとして、短期共同研究や研究集会につながることを期待されるような  
萌芽的な課題、あるいは企業等での研究開発現場で生じた、集中的な共同研究が

問題の解決やその糸口につながるような課題など、近い将来、産業数学や産学連携の新たなシーズとなるような課題を歓迎します。

応募の際は、予め関係する本研究所または九州大学の他部局の研究者と連絡を取り、協議をした上で計画を立ててください。

必要があれば、本研究所の産学連携窓口が立案を支援します。

詳細は文末に記載の問い合わせ先にお尋ね下さい。

## 2. 公募の種別と募集件数

### (1) プロジェクト研究

「よりよい都市・社会の構築のための基盤技術としての離散最適化の研究」

プロジェクト代表者：小林 和博（東京理科大学）、神山 直之（九州大学）

平成29年度は、本テーマに関する研究計画をプロジェクト研究として他の計画と区別して公募します。

本プロジェクト研究では研究集会（ ）1件、短期共同研究2件程度を実施し、短期研究員は1名程度を募集します。

### (2) 一般研究

このカテゴリーでは、研究分野を特に指定せずに公募します。

研究集会（ ）3件、研究集会（Ⅱ）2件、短期共同研究6件程度を実施する予定です。また、短期研究員は3名程度を募集します。

以上の研究計画は、すべて平成29年4月1日から平成30年3月31日までに実施されるものとします。

## 3. 応募方法

### (1) 応募資格

大学・大学院・短期大学、大学共同利用機関、高等専門学校、国公立試験研究機関、独立行政法人および企業に所属する研究者

### (2) 応募方法

本研究所のウェブページ <http://www.imi.kyushu-u.ac.jp/> から電子申請システムを利用して、共同利用研究計画提案書を作成し、応募していただきます。

### (3) 応募締切日

平成29年1月31日（火）

## 4. 選考方法と採否の連絡

学外有識者と学内教員（本研究所所員を含む）8名ずつで構成される共同利用・共同研究委員会において審査の上、採否を決定します。

採否は、平成29年2月末までに申請者にお知らせします。

委員の名簿は研究所のウェブページをご覧ください。

## 5. その他

これまで問い合わせのあった事項に関して「Q & A」を本研究所のウェブページに掲載していますので、ご参考下さい。

### 問い合わせ先

九州大学マス・フォア・インダストリ研究所

共同利用・共同研究拠点事務

伊藤 和子・藤 真夕子

〒819-0395 福岡市西区元岡 7 4 4  
Tel: 092-802-4408  
Fax: 092-802-4405  
E-mail: kyoten-jimu@imi.kyushu-u.ac.jp

#### 九大学研都市に関する団体・機関からのお知らせ

---

【10】平成 2 8 年熊本地震で被災され、研究に支障をきたしている  
学外の研究者の皆様へ  
九州大学工学研究院

---

#### 概要：

九州大学工学研究院では、現在、超顕微解析センター及び工学研究院保有の分析  
・解析機器について、被災地の研究機関・研究者への優先的利用の供与及び使用料  
免除等にてご利用いただけるよう検討いたしております。

詳しくは、次のページをご覧ください。

- ・ <http://bunseki.kyushu-u.ac.jp/bunseki/20160516.html>
- ・ <http://sangaku-center.city.fukuoka.lg.jp/>

その他にも、九州大学におきましては、非常食や支援物資の提供のほか、災害派遣  
医療チームの派遣を行うなど、様々な形で平成 2 8 年熊本地震へ対応しているところ  
です。

皆様のご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

#### 【平成 2 8 年熊本地震への対応等】

- ・ <http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/approach/kumamotoquake/>
- ・ [http://www.kyushu-u.ac.jp/f/27579/shien\\_torikumi\\_160425.pdf](http://www.kyushu-u.ac.jp/f/27579/shien_torikumi_160425.pdf)
- ・ <http://www.hosp.kyushu-u.ac.jp/app/modules/information/detail.php?storyid=1184&categoryid=1>

#### お問合せ先

九州大学ナノテク P F 事務局  
E-mail : nano\_hvem@hvem.kyushu-u.ac.jp

#### 九大学研都市に関する団体・機関からのお知らせ

---

【11】「糸島リサーチパーク 分譲」のご案内！  
福岡県企業局

---

#### 概要：

福岡県企業局では、糸島リサーチパークの分譲を行っています。

糸島リサーチパークは、西九州自動車道前原インターチェンジに隣接し、交通  
アクセスに優れ、また、糸島市内周辺地域は、九州大学を中心に、高水準の教育  
と技術力を身につけ、働く意欲に満ちた優秀な若い人材が豊富で、研究機関等の  
立地に最適な用地です。

リサーチパーク内には、既に、水素エネルギー製品研究試験センター、三次元  
半導体研究センター、社会システム実証センターの3施設が立地し、今後も研究

機関等の立地が見込まれています。

福岡県への進出を御検討の企業におかれましては、ぜひ糸島リサーチパークへの立地を御検討いただきますようお願いいたします。

---

#### 糸島リサーチパークの概要

所在地：糸島市東

分譲面積：56,680㎡

分譲単価：25,000円/㎡

詳細（リンク）：<http://www.kigyorichi.pref.fukuoka.lg.jp/estates/90>

#### その他の工業団地（磯光工業団地：宮若市）

詳細（リンク）：<http://www.kigyorichi.pref.fukuoka.lg.jp/estates/16>

\*販売区画については変わっていることがありますので、お問い合わせください。

#### 問い合わせ先

福岡県企業局管理課企画開発係 担当者 津留(つる)・有吉(ありよし)

TEL：092-643-3786

FAX：092-643-3789

E-mail：[kigyokyoku@pref.fukuoka.lg.jp](mailto:kigyokyoku@pref.fukuoka.lg.jp)

#### 九大学研都市に関する団体・機関からのお知らせ

---

#### 【12】糸島市子育て世代応援サイト“いとネット”について 糸島市役所企画部地域振興課

---

#### 概要：

糸島市では、子育て世代の生活を応援し、市への定住を促進するため、糸島市・福岡都市圏の子育て世代と、子育て世代応援の趣旨に賛同する協賛企業をつなぐ会員制ポータルサイト“いとネット”を開設しております。

いとネットに会員登録し、協賛店で会員証を提示すると、会員向けの特別サービスを受けることができます。

さらに、いとネットでは、協賛企業からの会員向けのお得な情報に加え、市から子育てや教育環境などに関する生活密着情報もお届けします。

皆様のご登録をお待ちしております。

---

会員対象者：福岡都市圏の18歳から40歳の方または18歳以下の子どもを育てている方

登録方法：パソコン、スマートフォンよりサイトにアクセスし、入力画面に情報を入力してください。

サイトURL <http://itonet.jp>

登録後は、会員証の画像データをダウンロードし、スマートフォン等の端末へ保存して、協賛店でご利用ください。

登録料：無料

#### 問い合わせ先：

糸島市 企画部 地域振興課 定住・学研都市係

TEL：092-332-2062

\* \* \* \* \*事務局からのお願い&お知らせ\* \* \* \* \*

九大学研都市メールマガジン会員募集中  
公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構（OPACK）では、  
メールマガジン会員を随時募集しております。  
ダイナミックに変貌を遂げつつある九大学研都市エリアの最新情報を  
メールマガジンにて毎月お届けしています。  
産学連携、研究施設、立地情報など九大学研都市に関する情報に  
関心のある方には是非お知らせください。

【詳細】

[http://www.opack.jp/files/TopicDetail\\_45\\_file.pdf](http://www.opack.jp/files/TopicDetail_45_file.pdf)

新規の御登録はこちらから

<https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/users/add/>

設定変更等

本メールマガジンはメルマガ会員にご登録いただいた方や、  
OPACKの各セミナー等にご参加いただいた方あてに配信  
させていただきます。  
メルマガ会員登録内容変更、登録解除、パスワード忘れ等は  
下記のURLをご参照ください。

<https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/users/>

または、[info@opack.jp](mailto:info@opack.jp)までお問い合わせください。

\* \* \* \* \*